

委員会の活動状況

予算決算特別委員会

委員長 丸山 幸子

6月6日に開催しました予算決算特別委員会に付託されました案件は、議案2件でした。また、6月14日、17日、23日に開催しました予算決算特別委員会に付託されました案件は、議案1件でした。

◇主な審査内容

◎第28号議案

日常生活支援券支給事業について交付のスケジュールに関する質疑があり、「毎年8月1日時点での登録店舗が基準となっているため、9月に障がい者等実態調査を兼ねて民生委員にお願いし配付する」との答弁でした。

◎第29号議案

9月から4か月間の水道料金の基本料金免除について、市民への実際の還元に関して質疑があり、「13mm口径では4か月で2200円、

20mm口径では4か月で4840円となり、それぞれ全体の69%、29%を占める」との答弁でした。

◎第35号議案

学校給食センター運営事業について、賄材料費増額の積算根拠に関する質疑があり、「名古屋市消費者物価指数の生鮮食品の前年同月比が5か月連続で10ポイントを超える上昇が続いており、これに対応できるよう10%増額した」との答弁でした。

福祉医療費支給（子育て支援）事業では、新たに助成が拡大される対象者の申請スケジュールについて質疑があり、「7月末に対象者に申請書を送付し、返信があった方から受給者証を交付し、交付のタイミングについては、10月1日の実施に間に合うよう9月中旬以降に受給者証を発送していく」との答弁でした。

◇審査結果

第28号、第29号議案は賛成多数で可決しました。第35号議案は全員賛成で可決しました。

福祉文教委員会

委員長 櫻井 直樹

6月17日に開催しました福祉文教委員会に付託されました案件は、議案1件、陳情2件でした。

◇主な審査内容

◎第36号議案

子どもの医療費負担の助成対象が拡大されるが、新たに対象になる人数と世帯数について質疑があり、「今回拡大の対象になる16歳～18歳の人数は2509人、世帯数は2300世帯になる見込みである」との答弁でした。

◇審査結果

第36号議案は全員賛成で可決しました。また、陳情第8号、第10号は賛成少数で不採択としました。

請願・陳情について

市政などについての意見や要望があるときは、どなたでも請願書・陳情書を市議会に提出することができます。請願は、市議会議員1人以上の紹介が必要となりますが、陳情は必要ありません。

●提出期限（9月定例会審議）

9月定例会で審議される請願又は陳情の提出期限は、**8月19日（金）の正午**までです。

提出期限以降に出された請願又は陳情は、次の定例会で審議されます。

●趣旨説明制度

- ・提出者の希望により、請願・陳情の趣旨説明を行うことができます。
- ・説明時間は1件につき5分以内で、出席できる人数は1件につき2人までです。
- ・趣旨説明を行っていただいた後、委員から質問があった場合には答えていただきます。
- ・請願・陳情の受付時に、趣旨説明制度の希望の有無をお聞きします。

詳細については、議会事務局までお問い合わせください。

都市環境委員会

委員長 日比野和雄

6月20日に開催しました都市環境委員会に付託されました案件は、議案1件、陳情2件でした。

◇主な審査内容

◎第33号議案

随意契約となっている事由の質疑があり、「尾張旭市営バス路線バス仕様の内容が関係機関との調整を踏まえ様々な特別架装を必要とし、製造元と直接詳細な協議を行いつつ事務を進める必要があるため随意契約とした」との答弁でした。

新たに尾張旭市営バス車両を2台取得後の車両台数に関する質疑があり、「通常運行車両6台、予備車両3台、車椅子対応車両1台」との答弁でした。

また、今回買い換えられる車両の取得年、走行距離に関する質疑があり、「2台とも平成27年度に取得し、8年目になる。それぞれ走行距離は約26万キロメートル、約27万キロメートル。2台のうち1台は予備車両とし、他の1台は下取りする」との答弁でした。

◇審査結果

第33号議案は全員賛成で可決しました。また、陳情第3号、第5号は賛成少数で不採択としました。

総務委員会

委員長 谷口武司

6月21日に開催しました総務委員会に付託されました案件は、議案4件、陳情4件でした。

◇主な審査内容

◎第30号議案

在留外国人の方がマイナンバーカードを利用できるようになるとの認識でよいかとの質疑があり、「その認識でよい」との答弁でした。

◎第31号議案

改正される、【市民税関係】1個人市民税についての規定、2個人市民税における住宅借入金等特別税額控除の適用期限を延長させるための規定、【固定資産税関係】3地域決定型地方税制特例措置（通称：わがまち特例）の規定についての具体例に関する質疑があり、各改正内容とその必然性の説明が税務課長よりありました。また、わがまち特例の貯留機能保全区域に指定される区域が本市に存在するかとの質疑には、「本市に

において現在、指定された区域はない」との答弁でした。

◎第34号議案

既存消防ポンプ自動車との大きさや機能の違いについて質疑があり、「今回の車両は同程度の大きさで小型の車両であるが、既存車両にはなかった1200Lの水槽を搭載し、狹隘（きょうあい）な道路へ進入し迅速な消火活動が可能になることを想定している」との答弁でした。

◇審査結果

第30号、第31号、第32号、第34号議案は全員賛成で可決しました。

また、陳情第4号、第6号、第7号、第9号は賛成なしで不採択としました。



傍聴のご案内

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議会の傍聴については、できる限りお控えください。なお、傍聴される場合は、次の対策への御協力をお願いします。

- 1 本会議場及び委員会室の傍聴者出入口に、アルコール消毒液を設置していますので手指の消毒をお願いします。また、検温も実施していますので御協力をお願いします。
- 2 傍聴する場合はマスクの着用を含む咳エチケットの励行に御協力ください。
- 3 体調の優れない方は、傍聴をお控えいただき、本会議については議会中継等を、委員会については、音声データを御利用いただきますようお願いいたします。
- 4 「3密」を避けるため、傍聴席数を縮小（本会議：39席→20席、委員会：5席→3席）しています。間隔を開けて御着席ください。